

行動経済学会 第12回大会 2018年12月8日(土)～9日(日)  
 慶應義塾大学三田キャンパス 南校舎 受付:南校舎ホール5F入り口前 休憩室5F455  
 2日目:12月9日(日)

		A会場(4F443教室)	B会場(4F445番教室)	C会場(5F453番教室)	D会場(5F456教室)	E会場(5F457教室)
9:30～11:45 135分 一般報告セッション	セッション名 座長	一般報告 ゲーム実験 三船恒裕/高知工科大学	一般報告 実証分析 大竹文雄/大阪大学	一般報告 税制 岩崎敬子/ニッセイ基礎研究所	一般報告 ファイナンス2 高橋秀徳/名古屋大学	一般報告 アンケート調査・フィールド実験 依田高典/京都大学
	報告題名	内集団バイアスと競争選好	企業がカバーする技術領域の幅と企業パフォーマンスの関係性に関する実証分析	税の再分配とタックス・コンプライアンス	取引行動のクラスター分析: HFT 抽出の試み	ポイントかそれとも現金値引きか～アンケート調査による行動経済学的分析
	報告者	黒川博文/同志社大学	岩城康史/関西学院大学	合田百花/近畿大学大学院経済学研究科	宇野淳/早稲田大学大学院	河野敏鑑/専修大学
	討論者	三船恒裕/高知工科大学	池田新介/関西学院大学	村上裕太郎/慶應義塾大学	和泉潔/東京大学	依田高典/京都大学
	報告題名	Rise of irrational free riding behavior under a centralized punishment authority	日本の労働市場において転職者のネットワークの利用が転職後の賃金に与える影響	私的年金への税制優遇は公的年金の繰り下げ受給を促進するか?: サーベイ調査を利用した検証	債券投資家の上方予想バイアスとフォワード・レート	情報提供が表明選好・顕示選好に与える影響: 自由化前後の電力料金選択のフィールド実験
	報告者	竹内あい/立命館大学	孫明超/上智大学大学院	中嶋邦夫/株式会社ニッセイ基礎研究所	吉田知紘/京都大学経営管理大学院・MU投資顧問	石原卓典/京都大学
	討論者	林良平/東海大学	大竹文雄/大阪大学	黒川博文/同志社大学	水門善之/野村証券株式会社金融経済研究所	藤澤美恵子/金沢大学
	報告題名	損失は利他行動を促進するか: カタストロフゲームによる実験的アプローチ	日本の幸福度の低さにおける文化の影響: 理想の幸福度による検証	Tax Literacy, Time and Risk Preference, and Retirement Planning in Japan		省エネ誘導のためのエネルギーラベルデザインに関する研究
	報告者	後藤晶/多摩大学	高橋義明/公益財団法人中曽根康弘世界平和研究所	岩崎敬子/ニッセイ基礎研究所		藤澤美恵子/金沢大学
	討論者	竹内あい/立命館大学	筒井義郎/甲南大学	関田静香/京都産業大学		河野敏鑑/専修大学
		4F446+447教室				
11:45～13:30 115分		ランチタイム+一般ポスターセッション				
		H会場(1F411教室)		I会場(2F421番教室)		
13:30～14:45 75分	テーマ 座長	一般向け教育セッション 川越敏司/公立はこだて未来大学		研究者向け教育セッション 大竹文雄/大阪大学		
		ベーシック・インカムと行動経済学		行動産業組織論の展開		
		・武川正吾/東京大学 ・村上慎司/金沢大学 ・高橋泰城/北海道大学		室岡健志/大阪大学 肥前洋一/高知工科大学		
14:45～14:55 Break						
		南校舎ホール				
14:55～16:10 75分		会長講演 「株式リターンの予測可能性を求めて」				
		司会: 依田高典/京都大学 岡田克彦/関西学院大学				
		南校舎ホール				
16:10～16:25 15分		表彰式				
		南校舎ホール				
16:25～17:10 45分		受賞講演 ヤフー・コマースカンパニー 金融統括本部賞				
		5F451教室				
17:10～18:00 50分		行動経済学会奨励賞選考委員会				